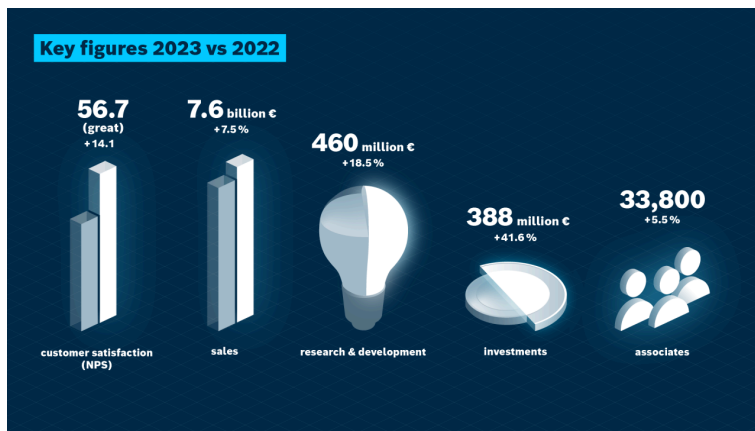


PRESS INFORMATION

ボッシュ レックスロスは2023年に売上増加 - 2024年は困難な状況に立ち向かう

Jan Saeger | 2024/04/09 | ロア(ドイツ)

- 企業買収により売上は7.5%伸び、76億ユーロを達成
- 顧客満足度の向上
- イノベーションと生産ネットワークへの多額の投資による成長戦略
- 2024年下半期に受注が回復する見通し



2023年と2022年の実績比較

ロア(ドイツ) - 2023年、ボッシュ レックスロスは大きな成長を記録しました。売上高は前年度と比較し7.5%伸び、76億ユーロを達成しました。この成長は企業買収だけでなく、インド等の前向きな発展によっても促進されました。しかし、主要市場における景気の低迷により受注は13.1%減少し約64億ユーロとなりました。これらの状況により、今会計年度の売上は減少する見通しです。ボッシュ レックスロスは長期的な成長戦略を追求し、ドイツ、スロベニア、メキシコへの新設工場や近代的な生産設備や研究開発に投資してきました。2023年末にボッシュ レックスロスの従業員数は、グローバルで約33,800人になりました。前年比からの5.5%の増加は、主に2023年のHydraForce社の買収によるものです。

「2023年は、当社のグローバルチームは年初の高い稼働率とその後の受注減との間のバランスを調整することができました。これは、ボッシュ レックスロスの強みを示しています。私たちは会社の事業を順調に進めています。同時に、顧客満足度も向上されました」とボッシュ レックスロス AGの取締役会長、シュテファン・ハークは述べています。当社は、イノベーション、買収、パートナーシップを通じて油圧およびファクトリーオートメーション分野での顧客への提供を強化し、世界的な製造ネットワークを一貫して発展させてきました。顧客や社内プロセスのデジタル化を推進し、ボッシュ レックスロスは買収したHydraForce社を統合するとともに、持続可能な活動を継続的に強化しています。「困難な時であっても、私たちは顧客と会社の成功を目指す強力な企業文化に頼ることができるのです」とハークは述べています。

売上高: 企業買収により増加

PRESS INFORMATION

売上高は前年比で7.5% (約5億3,000万ユーロ増)増加し、76億ユーロとなりました。為替の影響によるマイナスは約1億9,000万ユーロとなり、この影響を調整すると、売上高は10.1%増加。2023年には、HydraForce社とELMO Motion Control社はボッシュ レックスロスの事業の一部となり、2022年に大部分を買収したKassow Robots社の事業と同じく、売上高の増加に貢献しています。

北米および南米での成長 (+24%)は、主にHydraForce社の買収によるものです。ドイツを除く欧州の売上高は9.3%増加し、ドイツは3.4%増加しました。アジア/アフリカ/オーストラリア地域での売上高は4.6%減少しました。これらの地域では、他の地域とは異なる推移でした。米国やドイツと並ぶボッシュ レックスロスにとっての最大の市場である中国での急落は、アジアのその他国々では補うことができませんでした。しかしながら、ボッシュ レックスロスが50年間活動しているインドでの売上高は、前年比30%増でした。

受注高: 2023年下半年以降の景気低迷により減少

2023年の受注額は約64億ユーロでした。これは、前年(当社史上2番目に高い金額)より約9億5,000万ユーロ (13.1%)少ない額です。世界のほとんどの地域で景気低迷と不確実性が続いていることにより、特に2023年半ば以降、新規受注量が大幅に減少しています。受注は2024年下半年に回復すると見込んでいます。

2024年の展望: 異なる環境での競争の改善

「2024年も引き続き、景気の低迷の経済・政治環境における不確実性が顕著になると予想しています」と、ボッシュ レックスロス AGの財務担当取締役であるホルガー・フォン・ヘーベルは述べています。これらの状況や、材料費、エネルギー費、物流費、人件費の増加、新規受注の大幅な減少を考慮しても、コスト面でのプレッシャーは依然として非常に高いものとなっています。当社は継続的に競争力強化の措置を講じています。例えば、プロセス自動化の推進、継続的な開発、世界の生産ネットワークのバランス改善などです。「私たちは決意を持って、しかしながら慎重に進めます。当社は現在の困難な状況に強気に立ち向かうことができると同時に、次の好転期に向けての投資とイノベーションを行います。」とフォン・ヘーベルは述べています。

成長戦略を支える投資とイノベーション

長期成長戦略の一環として、ボッシュ レックスロスは2023年に、研究開発に約4億6,000万ユーロを投資しました。前年度と比較して、18.5%増加しています。売上高の6%以上が投資されています。これは業界平均を超えています。これらの投資により、当社の油圧分野での主導的地位を強化し、ボッシュの戦略的成長分野の一つであるファクトリーオートメーションの成長を促進します。

2023年には、新設工場、建物、機械・工具への投資は約3億9,000万ユーロとなりました。メキシコのケレタコ、スロベニアのブルニクに建設された新設工場により、ボッシュ レックスロスは世界の生産ネットワークを強化し、バランスを重視し、現地のサプライチェーンを強化することに貢献します。またドイツのロアにある本社では、鑄造工場の近代化がほぼ完了し、カスタマー・イノベーションセンターが新たにオープンしました。さらに、このようなセンターはポーランドのワルシャワとハンガリーのブダペストにも設けられています。

PRESS INFORMATION

ボッシュ レックスロスのイノベーションの例には、水素の圧縮とハンドリングのソリューションがあり、ctrlX OS オペレーティングシステムがオートメーション市場全体に開放されていることが挙げられます。この市場では、Dell Technologies社、congatec社、Nokia社などの有名なパートナーを獲得できる可能性があり、新しいeOC対応(電子オープン回路)が採用されています。アキシアルピストンポンプ A10VOシリーズ60 中圧領域をカバーし、モバイル機械を多用途かつ柔軟に利用でき、myBODASデジタル協働プラットフォームユーザとBODASエキスパートが効率的に協力することにより、オフハイウェイ車両向けのソフトウェア開発と、バッテリー生産のバリューチェーン全体のための包括的なオートメーションソリューションを加速します - 電極とセルの生産から、バッテリーモジュールとパックのアセンブリ、最終ラインのテストとリサイクルまで。バッテリーのリサイクルソリューションにより、ボッシュ レックスロスはヘルメス アワードにノミネートされました。発表日はハノーバーメッセ をチェックしてください。4月22日から26日まで、当社はここで多くのイノベーションを発表する予定です。

買収とパートナー提携：ポートフォリオの強化とさらなる成長へ

米国を拠点に活動するHydraForce社は世界中に約2,100名の従業員を抱え、2023年春に買収が完了しました。HydraForce社は、機械式および電気式のねじ式バルブとマニホールドブロックを取り扱っています。中国では、ボッシュ レックスロスはオフハイウェイマシンの電制化とおよび自動化の分野でジョイントベンチャーを設立するため、現地パートナーと契約を結びました をチェックしてください。彼らはこの地域で、特定製品の開発、製造、販売を行います。

従業員：主に米国における買収により、大きく増加しました

2023年末にボッシュ レックスロスの従業員数は、グローバルで約33,800人になりました。これは、前年度と比較して5.5%、約1,800名の従業員が増加したことになります。HydraForce社の買収により、北米/南米の地域では過去最高の増加を果たしました(それぞれ合計で+40%、約1,300名の従業員)2年間の雇用創出後、ドイツにおける従業員は、2022年に発表された業務の一部移転の影響もあり、若干減少しました(2.8%、約400名)。ボッシュ レックスロスの全従業員の約42%がドイツで働いています。

基本情報 - ボッシュ レックスロス

ボッシュ レックスロスは、駆動および制御技術のリーディングサプライヤーとして、あらゆる規模の機械およびシステムの効率的、強力かつ安全な動作を保証します。同社は、建設機械アプリケーション、産業用アプリケーションおよびエンジニアリング、ファクトリーオートメーションの市場分野に、グローバルなアプリケーション規模での様々なアプリケーション経験を持ち合わせています。ボッシュ レックスロスは、インテリジェントなコンポーネント、カスタマイズされたシステムソリューション、エンジニアリング、サービスにより、IoTのアプリケーションに必要な環境を構築しています。ボッシュ レックスロスは、油圧システム、エレクトリックドライブおよびコントロール技術、ギアテクノロジー、リニアモーションおよびアセンブリテクノロジー、IoT向けソフトウェアやインターフェイスをお客様に提供しています。80か国以上に拠点を置き、約33,800名の従業員が在籍、2023年度の売上実績は76億ユーロです。

基本情報 - ボッシュ

ボッシュ グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。2023年の従業員数は約42万8千人(2023年12月31日現在)です。2023年の売上高は916億ユーロ(約14.9兆円)を計上しています。現在、事業はモビリティ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・ビルディングテクノロジーの4事業セクター体制で運営しています。ボッシュはIoTテクノロジーのリーディングプロバイダーとして、スマートホーム、インダストリー4.0さらにコネクテッドモビリティに

PRESS INFORMATION

関する革新的なソリューションを提供しています。ボッシュは、サステイナブル、安全かつ魅力的なモビリティを追求しています。ボッシュはセンサー技術、ソフトウェア、サービスに関する豊富な専門知識と「Bosch IoT cloud」を活かし、さまざまな分野にまたがるネットワークソリューションをワンストップでお客様に提供することができます。ボッシュ・グループは、AI（人工知能）を搭載する、もしくはAIが開発・製造に関わった製品を提供することで、コネクテッドライフを円滑にすることを戦略目標に掲げています。ボッシュは、革新的で人々を魅了する全製品とサービスを通じて生活の質の向上に貢献します。つまり、ボッシュはコーポレートスローガンである「Invented for life」-人と社会に役立つ革新のテクノロジーを生み出していきます。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbH とその子会社470社、世界で60を超える国々にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売 / サービスパートナーを含むグローバルな製造・エンジニアリング・販売ネットワークは世界中のほぼすべての国々を網羅しています。ボッシュの未来の成長のための基盤は技術革新力であり、世界136の拠点で約9万人の従業員が研究開発に、そのうち約4.8万人がソフトウェアエンジニアリングに携わっています。

プレスお問い合わせ

プレスお問い合わせまでご連絡ください



Jan Saeger

企業広報担当

+49 9352 182288

jan.saeger@boschrexroth.de